



▼横断旗を寄贈した鳥井社長（左）と木村社長



## 横断旗450本を町に贈呈

(株) 大福物流と(株) 山口土建の地域貢献活動

4月13日(水)と4月27日(水)に町役場本庁舎で町内の2社による、横断旗の贈呈式が行われました。

(株) 大福物流(木村嘉宏代表取締役社長)と(株) 山口土建(鳥井忠吉代表取締役社長)が、児童の通学路での交通事故防止のため、道路横断時に掲げる黄色の横断旗計450本を町に贈呈。贈呈式では、各社長から奥名克美町長に横断旗が手渡されました。平成30年度に続き横断旗の贈呈を行った(株) 大福物流の木村社長は「甲佐町に拠点を置く運送事業者として地域の交通安全に貢献できれば」と寄付の意図を説明。

(株) 山口土建の鳥井社長は、「甲佐の子どもたちが安全で暮らしやすいまちづくりをお願いします」と述べました。

奥名町長は「高齢者や子どもをはじめとする交通弱者が交通事故に遭わないために、大切に使用させていただきます」と謝辞を述べました。

## 『こうさんぼん』が3冊に

町地域おこし協力隊の岡本さんが制作

この春、町歩きガイドブック『こうさんぼん』に新たに2つの冊子が仲間入りしました。

昨年の「外遊び編」に続き、「こうさの楽しみ編」と「暮らし編」の2冊を追加。甲佐町地域おこし協力隊として移住した岡本久子さん(上豊内区)が本町の魅力を町内外に広く発信したいと企画・制作しました。

『こうさんぼん』は、町地域振興課窓口や町農業研修センター「ろくじ館」をはじめとする町内の店舗で配布していますので、ぜひ手に取ってご覧ください。



▲岡本さんが制作した3つの『こうさんぼん』



▲沼田さんの話を聞く乙女小の6年生たち

## インターネットの危険性を考えよう

乙女小学校で「人権教室」を開催

4月26日(火)乙女小6年生の児童が人権について学びました。

この取り組みは、乙女小学校(金崎健次校長)がタブレット端末の活用が本格化する中、児童に正しいインターネットとの付き合い方を知ってもらうために実施。子どもたちは甲佐町人権擁護委員の沼田峰子さん(北原区)の話を聞きながらネットの危険性について考えました。山口彩瀬さん(乙女小6年・田原区)は「お話を聞いて、SNSを使うときは言葉の表現に気を付けたり、家族と話し合っで決まりを作りたい」と話しました。

## 詐欺にだまされないために

### 甲佐町公民館出前講座

4月27日（水）上豊内公民館で出前講座が開催され、地域住民12人が、「電話で『お金』詐欺」について学びました。

講師を務めた御船警察署生活安全課の園田勇樹さんと結城卓也さんは、詐欺の巧妙な手口について説明。参加者は、だまされないための対策を考えました。園田さんは「電話でお金の話がでたら詐欺と思ってください。身に覚えがない話は一度通話を切り、1人で悩まずに家族や友人に相談してください」と注意を呼び掛けました。



▲講師から電話で「お金」詐欺について学ぶ参加者

## 緑川で大きくなってね

### 甲佐小3年生が稚アユ4万2千匹を放流



▲中甲橋グリーンパークの河川敷で、バケツに入った稚アユを元気よく緑川に放流する甲佐小3年生の児童たち



▲奥名町長を表敬訪問した品川隊長（左）

## 災害から命を守る

### 陸上自衛隊第42即応機動連隊が表敬訪問

4月28日（木）陸上自衛隊北熊本駐屯地（熊本市北区）に駐屯する第42即応機動連隊の品川敦昭隊長と清水隆則隊員が奥名克美町長を表敬訪問しました。同隊は平成30年に改編されたもので、災害時には要請に応じて、本町を含む県内9市15町3村の支援などを行います。令和2年7月豪雨では、人吉市と芦北町で人命救助や道路復旧を行い、被災地域の支援に尽力しました。

品川隊長は「速やかに避難するために災害前の準備が大切です。救助や支援の際のご協力とご理解をよろしく願います」と話しました。

4月26日（火）中甲橋グリーンパークで、甲佐小学校（谷川裕明校長）の3年生37人が稚アユの放流を体験し、勢いよく泳ぎ出す群れを笑顔で見送りました。

サントリー九州熊本工場（嘉島町）が環境保全活動の一環として、子どもたちに水環境の大切さを伝えるために2005年から実施。緑川漁業協同組合（小松野太樹代表理事組合長）の協力の下、体長8㍎程に成長した稚アユ約4万2千匹を放流しました。

児童たちは、緑川漁業協同組合の組合員から稚アユの放流方法の説明を受けた後、迫田伸一郎工場長や先生、町職員などに見守られながら稚アユを放流。ゆっくりとバケツを傾けて、「元気に泳いでね」「頑張って泳いでるアユかわいい」などと声を掛けていました。放流した後、大滝莉里さん（甲佐小3年・横田区）は「稚アユの放流とても楽しかったです。このアユたちが大きくなって戻ってきてくれるように緑川を大切にしていきたい」と笑顔で話しました。